



来る防空演習に

平防護團の協議

既に諸般の体制を整ふ

平市防護團では来る二十三日町村民に及ぶものであるが従来から二十六日に至る四日間の防空演習施行に對し各分團長その他關係幹部を開き既に諸般の防護体制を整へてゐるが今回の演習は司令部から發せられる警報を一般市民に迅速確實に傳達するを主眼とするもので實施の要領は二十三日午前九時半から午後九時半まで發令解除を四回行はれる此の對處作業活動を右期間中折返して訓練されるものゝ如く警報傳達は市町村長から市

防空演習の協議會

今日平署にて

平署では今日十七日午前十時から同署會議室で防空演習施行に關し管下町村長諸會社主權部を招集し縣警部から防空主任佐藤警部出張四日間の訓練事項につき打合せをなした

輕卒な夫婦生活から

遺族扶助料で揉める

紛争解決の爲調停委員

石城郡湯本町は農務労働者その他下層民が多い爲め結婚生活に注意を欠き戸籍關係に關心がない爲め戦死者遺族に給與される扶助料をめぐり争ひが比較的多く圓滿な解決に悩んでゐるがこの紛糾に對し昨十六日左記調停委員を決定し来る二十日初會議を開き極力調停に努むることになつた

▲八卷中署長、石川町長、軍人分會長矢吹文彌、同松田實、方面委員若松孝平、比佐賢司、餘岡賢司、松繁正一、村上六平、鈴木康平、中村豊、湯本校長菊地庄一、入

工場協会の發會式

昨日平署に於て

平署管下百州餘工場を打つて一丸とする工場協会の創設は既報の如く昨十六日同署會議室に發會式を舉げ會則の設定及び豫算を附録の後左記役員を決定し尙ほ從業員の異動防止等につき申合せをなした

▲同協會平支部長八卷胞治 副會長河田梅吉 秋山金作 常務理事今井岩根 色川光政(以上平) 會計理事

日刊價シ日報日曜日休 日休月一ヶ月廿五錢 本報十五錢 一紙二錢 通所指定 一行四十錢 發行所 平本町三三番地 電話 二二二番

常識講座

キロワットとは(キロワット時とも云ふ)ワットの千倍千ワットだ、一キロの電力を一時間使用した際の電力量を一分間に一尺揚ぐる力でキロワットは約一馬力と三分の四に當る、

鳥小屋寄附献金

平署工場係 理事服部梅雄 松本一郎 小谷野衛政 佐木俊男 田邊忠造 柴田祥平 西山裏一(以上平) 長谷川浩太郎(赤井)三浦三郎(同)吉村安次郎(平)倉兼常八(小名濱)大平勳(同)中川金之助(同)磯上悠蔵(江名) 田村鐵藏(同)以上

簡保及び郵便年金 報國運動懇談會

昨日マルトモ樓上に於て

平郵便局では昨十六日午前十時から市内マルトモホールに青沼市長外隣接村長並に區長及び平日刊紙等の會同を求め簡保保險、郵便年金報國運動懇談會を開き非常時下に於ける國民精神總動員運動に對して前記兩事業を通じ報國國民に一層の努力を促す爲め来る三月十日に至る三十日間の大運動につき

官傳券の張出(保險年金報國等標語的な字句を大書)及び其の趣旨徹底を期する爲め新聞掲載並に周知宣傳

飯野村四〇六 神谷三五五 好間三五五 高久二五九

各小學校兒童等により来る二十一日(配付)加入獎勵の諸件を懇談夫々忌避なき意見を交換午後一時散會したが同事業に對する東北各局に於ける人口千人當の加入率を上ぐれば平局は五〇三で福島局の六〇七、鶴岡局の五七二、秋田の五五八、山形の五二二より何れも劣り平局區内で云へば獨り平市が六五一の好成绩を上げてゐるが其の他は左記の現状である

戦地 大公望の釣した池の便の邊やら判らぬ

(下) 内郷村出身 坂本果義

でもホットして安心した氣持で一杯でした、そして是からが俺たちの仕事だ、なと、もうマメで石のやうに固くなつた足裏をなでな

吸はれます、その間随分街を見やうと、努めてゐます、未だ以て内城を見る機会はありません、小生達の〇〇は商埠地(外城にありて商業の最も盛んな地区)の日本人の建築物ですが此處から内城まで一里半ぐらゐあるそうです、此の間商店、銀行、會社、工場、停車場です、だから大變大きな街です、日本人の建築家は殆んど破壊されてゐます、家具什器の全部が掠奪されました、全く廢墟の跡に惜しみの「ルツボ」を築き得ません、此處は天津と異つて水がとて綺麗です、北支に來て初めて飲んだうまい水でした、昔大公望が釣をした池が近くにあると

勇士の妻

幼兒を抱えて行商

石城郡好間村の北好間古河炭礦坑夫高田和一郎君の妻は(〇〇)さんは七才を頭に三人の子供を置いて出征された夫の後生活苦に軍事扶助を受けてゐたが其れが心苦しいからと幼兒を抱えて野菜行商を営みつゝある健氣さに對し此の程金成村長から表彰された

漸く明朗

經更計議近く樹立

石城郡玉川村は政黨關係や感情問題で常に對立を續け消防組やその他にも紛争を及ぼす村内の不和から自ら望んだ經濟更生指定の如きも計議を樹つる能はないのである折柄地方政黨者流の有力筋二氏が何故の介在やら宮内村長に辭職を勧告せるなど面白からぬ現

湯本國婦結成

石城郡湯本町では昨十六日午

三十三、人間は勇氣を好む、勇氣の人を尊敬する。日本軍のあの勇敢なる戦ひに世界の人がその勇氣にあやかりたいとして日本の商品を持つことなるから、日本の品の輸出は之から大いに増

北支中支を視察して

(9) 代議士 星 一

加すると見るべきである。それよりも支那に對する施設がよかつたら、支那に對する輸出は驚くべき増額になると思ふ。三千萬の滿州國への輸出入の率を其儘支那に當てぬ

狀の成ゆきを注目されてゐたが宮内村長は頑として之れを退け病氣退職せる小泉助役の後任に消防組頭であり現村議の杉野義氏を推し滿場一致を以て承認を得た結果晴雲隱迷の同村に漸く黎明を見せ經更計議の如きも近く感立てられることとなつた

中野伍長の村葬

石城郡神谷村の盟出身中野四郎伍長の無官の凱旋は昨紙所報の如くであるが同勇士の村葬は来る二十一日執行される

木炭品評

双葉郡南で

双葉郡久の濱町外廣野、木戸瀧田、大久四ヶ村聯合の双南木炭品評會は昨十六日から今十七日及び昨日間大久村に開催され縣木炭検査所の立花所長審査に當つたが今日午後優良品に對して褒賞授與式を舉行し濱木炭同業組合から江尻理事も臨席した

自殺未遂

二十三の青年

昨十七日午後五時頃顔面蒼白の一青年が苦悶を押へながら窓口に轉がる様にして救へることは出来まいが、努力次第では數年を出でずして支那への輸出は五十億以上に達し得るだらうと思はれた。又さうあるやうに努力しなければならぬのである

三十四、今回の支那出征程意義のある出征は世界の歴史の上までなかつたと思はれる。支那事變の勝利如何は四億五千萬の人間に治安と生活とを興へ、歐羅巴の平和

老婆を刎飛す

平市宇田町自動車運轉手遠藤有(三)は去る十五日午前六時過ぎ貨物を運轉して内郷村橋地内國道を疾走中同地製板職工松本義雄母あき(七)を刎飛し顔面その他に全治二週間の傷害を負はせた

乞ふので取調べて見ると同人は茨城縣日立町字久保田阿部一郎方同居日立製作所試験手阿部泰三(三)と稱し同日午後三時頃平市松ヶ岡公園に於てアダリン五十錠を嚥下自殺を圖つたが死にきれざるものと判り直ちに平病院に收容手當の結果危ふき一命を取止めたが原因は失戀からの鬱様で懷中は無一文である

三坂村長再選

石城郡三坂澤渡組合村では村長の滿期改選村會を此の舉行はれたが現村長の佐藤倉造氏の再選を滿場一致で決した

玉川村の新助役

石城郡玉川村では此の程小泉助役の病氣退職による後任助役推薦の村會を開き同村消防組頭永瀬義氏を滿場一致で承認した

縣の製炭指導

縣木炭の大竹技師は昨十六日から来る十九日まで四日石城郡川部村の木炭製造當業に對し實地指導中である

農業

高冷地帯の 稲苗育成(上)

侯成に被選法

山間高冷地帯の水稲耕種法として最も大切なことは如何にして良い苗を早く仕立てるか云ふことであるが秋田縣にありては冷害凶作防止の施設として従来行つて来た換地温床苗代以外に本年初めての試みとして育苗促進施設「苗代被覆」を縣下の高冷地帯六ヶ所に設置しこれが試験成績を集計中であつたが被覆二十四日にまとまつた、これによると同日に播種したもののが十日目で隣接の、

被覆せざるものに比し草丈が二分高く葉數も一松多く水温は一度乃至二度高く持続され従つて本田の生育に至つては挿秧が一日遅れたにも拘らず出穂が却つて四日乃至八日普通の田よりも早く成熟も四日乃至一週間促進し收穫に於ても反當二斗乃至三斗の多收を示し惠まれざる東北、北海道地方の高冷地に於ける水稲栽培の前途に一大光明を與へた、その方法は、

(一)被覆の骨組みとする材料は周囲に使ふ丈夫なる木類のほか成るべく細木、細竹を用ひて被覆の支へとす

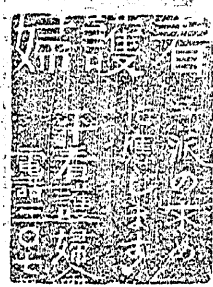
(二)針金を張れば最も良し被覆物は無病の稻藁を用ひ俵装用の筵または蘆簾、茅簾等を用ひる、

(三)被覆の高さは苗代の播種より二、三尺が適當で温床が低下し易く極端に低ければ苗に故障を起し易い、勿論苗代の周囲をかこむものは苗代の周囲をかこむものは

蒸または古藁類で圍ふのであるが此の圍ひを粗末すれば効果が少ない、また被覆は播種日から挿秧十日前ぐらゐまで行ふのが適當である、毎夜間だけ日没と同時にに行ひ翌日の日の出前に取除くことであるが降雨や曇天で気温の高いときは夜間であつて被覆を、

自慢の良品も豚も牛も

平市 田圃
三三三屋
肉の御用命は



大河内

平市搔槌小路
整形科外醫院
電話五八八番

産科、婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一番

産科、婦人科専門
根本醫院 (平市南町)
病室 入院隨時 根本庄次郎
増築 手術室完備 根本貞雄

お醤油は ヤマフル
山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎
電話 一七〇番
本営業部 二七〇番

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科
書夜 北川外科
診療 (血液検査毎日)
平市新川町二七(電話四六四)
イソデモ 醫學博士 北川芳夫
入院デキマス 技師 三浦常保

レストラン サロン
食事。喫茶。酒場を兼ねた。
町田平 二五三電

藤沼醫院
平市新川町 電話五〇七
スヘイン G.H.N 元詰
ゴルフポートワイン
甘味香辛料 1・10
婦人の方は少し水を加へて
召し上ると味一そり佳いです
(平2) 西村屋藥舖 (電3)

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店 關内正
平町二丁目 電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎

一般印刷物も御引受け致します
新しいわき新聞社

食品産業
高冷地帯
新川町

目科療診
一、齒科 一般
保存科、補綴科、矯齒科
齒列矯正科、小兒齒科、歯肉科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町 (平日夜間)
院長 日本齒科 中野真生
醫學士 日本齒科 西川
醫學士 日本齒科 川

変圧器 販賣、修理
社會資合 所工鉄藤佐
町見月市平 (番二六三話電)